

広報みはま

# MIHAMA

Dec.2023

12

No.635



仲間の思い  
たすきでつなぐ

# 令和5年度町政功労表彰



11月3日に、町政功労表彰式が生涯学習センターなびあすで行われました。式典では、長年にわたり町政の発展に貢献された5名の方に感謝と敬意を表し、表彰状が授与されました。今年度の被表彰者は次のとおりです。

**[自治功労]** なかたに つねお 中谷 恒雄 氏(河原市) 前列中央

- 美浜町選挙管理委員会 補充員  
平成19年7月3日～平成27年7月2日(8年)
- 美浜町選挙管理委員会 職務代理者  
平成27年7月3日～令和元年7月2日(4年)
- 美浜町選挙管理委員会 委員長  
令和元年7月3日～令和5年7月2日(4年)

**[自治功労]** もりもと かつゆき 森本 克行 氏(新庄) 前列左から2人目

- 美浜町教育委員会 教育長  
平成29年10月1日～令和5年9月30日(6年)
- 教職員  
昭和56年4月1日～平成29年3月31日(36年)
- 校長  
平成22年4月1日～平成29年3月31日(7年)

**[自治功労(消防)]** たかぎ いさお 高木 伊佐男 氏(新庄) 前列右から2人目

- 美浜消防団 副団長  
平成31年4月1日～令和3年3月31日(2年)
- 美浜消防団 団長  
令和3年4月1日～令和5年3月31日(2年)

**[自治功労(消防)]** ひらぎ しかつぐ 平城 鹿次 氏(金山) 前列右

- 美浜消防団 副団長  
平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年)
- 美浜消防団 団長  
平成31年4月1日～令和3年3月31日(2年)

**[自治功労]** たなべ まさよし (故) 田邊 正義 氏(大阪府) 前列左  
※表彰式には、ご遺族の土肥 智子 氏が出席されました。

- 関西美浜会 会長  
平成12年10月～令和4年7月(21年8月)  
令和4年7月11日 逝去

わたしの夢、語ります

鈴木 颯介<sup>そうすけ</sup> さん 美浜西小学校 6年(日向)

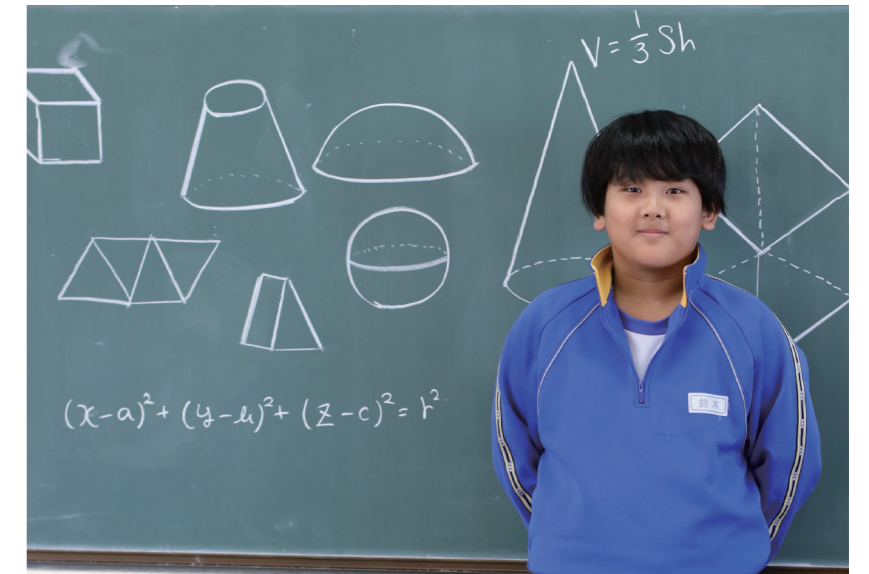
算数の楽しさをみんなに

僕の夢は、数学科の大学教授になることです。理由は、小さい頃から算数が好きで、算数の授業を受ければ受けるほど、算数のことを知れて楽しくなっているからです。

担任の先生は、授業をしている姿がとても楽しそうで、どんな問題も楽しいと思わせてくれます。僕は、今までよりも更に楽しく算数に取り組むことができています。

先生と一緒に問題を解いたおかげで、今では三平方の定理やハノイの塔の法則等、小学校では習わない算数の楽しさも発見することができ、算数に対する興味や好きという気持ちが高まりました。

今後も算数の楽しさを追及し、先生がまだ知らないような算数の面白さを研究して、みんなに広めたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2023年12月号

- わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 令和5年度町政功労表彰
- 美浜つながるフェスタ - 美浜町町制施行70周年記念 -
- まちウォッチング  
昔ながらの遊び・河童踊りを体験/ミス・アメリカがレイクセンターを視察 他
- 美浜町のニュース  
美浜町と日本郵便株式会社が包括連携協定を締結 他
- 美浜町地域あいあいポイント事業  
ポイント活動期間の変更について
- 美浜発電所の状況について
- 情報BOX  
年末年始のごみ収集・持ち込みについて 他
- 美浜の環境シリーズ159
- ふるさと昔よもやま話140/文芸欄
- すこやか放送局
- ハートフル広場  
はじめてバースデー/町人さん/慶弔/人口の動き/広報クイズ 他
- くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



11月11日に行われた第4回 Mihama Ekiden Festivalで、小学3・4年の部がスタートした瞬間です。

当日は、気温が低く秋らしい天候となりましたが、参加した選手たちは寒さに負けず、熱いレースを繰り広げていました。

# 美浜つながるフェスタ - 美浜町町制施行 70 周年記念 -

第1弾  
なびあすアートフェスタ2023 文化交流祭

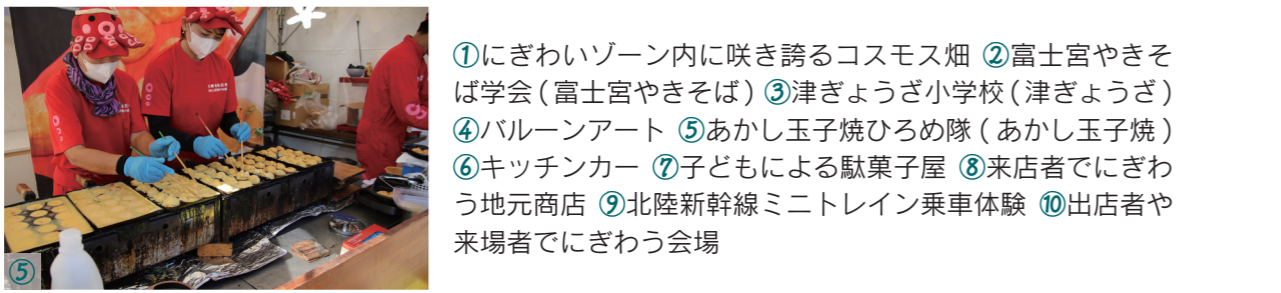
10月28日から11月5日にかけて、なびあすアートフェスタ2023 文化交流祭がなびあすで開催されました。

会場では、町民の皆さんによる作品展示や体験コーナー、ステージ発表等が行われ、訪れた人たちは展示作品や発表等を鑑賞しながら文化の秋を堪能していました。



11月3日と4日に、みはまシナプスプロジェクト×北陸新幹線敦賀開業記念イベントがにぎわいゾーンで開催されました。

会場では、B-1グランプリの優勝団体による出展や子どもの駄菓子屋、郷市商店街、キッチンカー、ミニトレイン乗車体験の他、にぎわいゾーンを巡るスタンプラリー等が行われ、訪れた人たちは、まち歩きを楽しみながらにぎわいゾーンの魅力を感じていました。



①にぎわいゾーン内に咲き誇るコスモス畑 ②富士宮やきそば学会 (富士宮やきそば) ③津ぎょうざ小学校 (津ぎょうざ) ④バルーンアート ⑤あかし玉子焼ひろめ隊 (あかし玉子焼) ⑥キッチンカー ⑦子どもによる駄菓子屋 ⑧来店者でにぎわう地元商店 ⑨北陸新幹線ミニトレイン乗車体験 ⑩出店者や来場者でにぎわう会場

①コーラスライン合同発表 ②東地区大正琴グループ ③トランペット☆ヒーローズのコンサート ④みはまこども倅太鼓 ⑤ NekoCute による子ども向けのクラフト体験 ⑥なびあす子ども合唱団 ⑦ HONEY BEE キッズダンス部 ⑧山下藍梨さん (美方高校) ⑨各種団体・サークルの展示 ⑩ブルメリア美浜 ⑪水辺観察会



第1弾 コラボイベント  
みはまシナプスプロジェクト×北陸新幹線敦賀開業記念イベント  
にぎわいゾーンを歩いてみよう！

# 美浜つながるフェスタ - 美浜町町制施行 70 周年記念 -

第2弾

## はまなびフェスタ2023

11月11日と12日に、はまなびフェスタ2023が生涯学習センターなびあすから道の駅若狭美浜はまびよりまでのにぎわいゾーンで開催されました。会場では、地元の特産品の販売やキッチンカー、人力車等の乗車体験、アイドル等によるステージが行われました。11日の夜には屋台村が開催され、おでんやラーメン等を楽しむ多くの人たちで賑わっていました。



①地元の特産品や地域住民による出店ブース ②キッチンカーストリート ③野菜の販売 ④唐揚げを頬張る来場者 ⑤屋台村 ⑥ジュニア吹奏楽団 ⑦福井伝統工芸アイドルさくらいと ⑧ほくりくアイドル部 ⑨若狭ウインドアンサンブル ⑩世界中に管楽器の魅力伝える管楽器ガールズユニット MOS



①ぶよぶよeスポーツ(ぶよぶよテトリス) ②マージャン大会 ③ボードゲーム体験 ④謎解き部屋 ⑤クラフトマーケット ⑥フリーマーケット(古着販売) ⑦HADO MONSTER BATTLE ⑧ステージイベント(K'z\_Heaven) ⑨ステージイベント(JBスタジオ)



## 第2弾 コラボイベント なびゲーランド

11月11日と12日に、なびゲーランドがなびあすで開催されました。会場では、eスポーツやボードゲーム、謎解き、フリーマーケット、ワークショップ、ダンス・バンドのステージイベント等が行われ、訪れた人たちは、友達や家族との交流を深めていました。

↓白ネギを販売する児童たち



**ネギプロジェクト  
美浜中央小5年生が白ネギを販売**

11月5日と12日に、美浜中央小学校の5年生による白ネギの販売がはまびよりで行われました。この取り組みは、ふるさと美浜元気プロジェクトの一環で行われ、町内で農業を営むグランファーム㈱の協力を得て自ら栽培した白ネギを販売しました。児童たちは、「おいしいネギはいかがですか」と声かけをして、消費者への接客を学んでいました。

↓災害が起きた時の行動をカードゲーム形式で学ぶ園児たち



**押さない、走らない、喋らない  
あおなみ保育園 防火教室**

11月10日に、幼年消防クラブ防火教室があおなみ保育園で開催されました。同教室は、園児たちに正しい消防の知識を身に付けてもらおうと、美浜消防署が実施しているものです。園児たちは、避難訓練や消防車の乗車、防火服の着装、防火紙芝居、カードゲーム等を通して、楽しみながら知識を深めていました。

↓土井山を目指し、こるばを出発する参加者たち



**めざせ!家康ゆかりの地  
美浜町ハートフルウォーク2023**

11月5日に、美浜町ハートフルウォーク2023がこるばを発着として行われました。この催しは、町民の健康意識の向上と健康運動の普及を目的に、南西郷公民館や町健康づくり推進協議会等が開催したものです。参加者は、徳川家康ゆかりの地である土井山を目指し、ウォーキングを楽しんでいました。

↓レシピを教わる食生活改善推進員の皆さん



**旬の野菜を使ったレシピを伝授  
料理講習会**

11月10日に、簡単に秋冬野菜が取れる料理講習会があとびあで行われました。この講習会は、げんげん歩楽寿の取り組みの一環として、料理研究家の清水知美さんを講師に招いて行われました。参加者たちは、秋冬の野菜をふんだんに使用したレシピや調理のコツを教わっていました。

↓紙飛行機作りを教わる児童たち



**こんな遊び知らなかった!  
昔ながらの遊び・河童踊りを体験**

10月27日に、美浜東小学校の1、2年生が昔ながらの伝統的な遊びや河童踊りを体験しました。当日は、佐田伝統文化保存会のメンバーが講師として、児童たちにさまざまな遊び等を教えました。児童たちは、講師の手ほどきを受けながら、どんぐりのこま作りや紙飛行機作り、佐田伝統文化保存会が河童伝説をもとに作成した河童踊り等を体験していました。



↑河童踊りを教わる児童たち

↓仮装して参加した親子たち



**Trick or Treat  
ちびっこハロウィン**

10月31日に、ちびっこハロウィンがあとびあで行われました。この催しは、子どもたちにハロウィンの雰囲気を感じてもらおうと子ども・子育てサポートセンターが企画したものです。仮装して参加した親子たちは、帽子屋さんやおもちゃ屋さん等のコーナー遊びを満喫していました。

↓電池推進遊覧船「Grebe」に乗船し、三方五湖の豊かな自然を満喫するグレース・スタンケさん(左)



**ゼロ・カーボンの認識を高める  
ミス・アメリカがレイクセンターを訪問**

11月1日に、ミス・アメリカ2023に輝いたグレース・スタンケさんが視察で美浜町を訪れました。スタンケさんは、廃止措置中の美浜1号機や40年を超えて運転している美浜3号機、更には太陽光システムを導入している美浜町レイクセンター等を視察しました。電池推進遊覧船に乗船したスタンケさんは、町のゼロ・カーボンの取り組みを肌で感じていました。



まちウォッチング  
**atching**

# 美浜町地域あいあいポイント事業 ポイント活動期間の変更について

町では、高齢者の社会参加や健康づくり、生きがいを応援する取り組みとして「美浜町地域あいあいポイント事業」を行っています。

地域あいあいポイント事業では、地域貢献活動や健康づくり活動に参加することで、ポイントを貯めることができます。活動に参加して貯まったポイントは、交換申請期間中に申請することで、活動奨励品と交換することができます。

ポイント手帳が、令和6年1月に切り替わることに伴い、令和5年度のポイント活動の期間が次のとおり変更となります。



## ◆活動の期間

【変更前】

4月1日から令和6年3月31日



【変更後】

4月1日から令和5年12月31日

今後は、1年間(1月1日から12月31日)でポイントを貯めていただく形式に変更となります。

## ◆交換申請の期間

令和5年分のポイントは、令和6年1月4日から31日の間で交換手続きをお願いします。

## ◆交換の方法

【手帳をお持ちの方】

町健康福祉課にポイント交換申請書(※)をご提出ください。申請後、引換券がお手元に届きましたら、町指定の活動奨励品引換店にて各自引換えをお願いします。

※申請書の様式は、健康福祉課窓口または町ホームページから取得できます。

【アプリをお持ちの方】

アプリで交換手続きができます。申請期間中にアプリにて引換券の発行をお願いします。町指定の活動奨励品引換店へ引換券画面を提示して交換をお願いします。また、手帳とアプリを併用している方は、別途手続きが必要なため町健康福祉課までお越しく下さい。

注意 !!

貯まったポイントを次年度に繰り越すことはできません。必ず交換してください。

## ◆団体更新の手続きについて

令和6年1月以降も継続してポイント事業に参加するには、団体登録更新手続きが必要となります。各団体の代表者は申請書に必要書類を添え、町健康福祉課に提出してください。

また、新規での団体登録も随時募集しています。ポイント事業の詳細は、町健康福祉課まで問い合わせください。

【更新申請書提出期限】 令和5年12月28日(木)



※お問い合わせ先 町健康福祉課地域包括支援センター(担当・植中) ☎32-6704



地域課題解決に向け連携

## 美浜町と日本郵便株式会社が包括連携協定を締結

■お問い合わせ先  
町総務課(担当・山口)  
☎32-6700



↑協定書に調印する戸嶋町長(左)と木野局長(右)

10月27日に、町役場で美浜町と日本郵便株式会社との包括連携協定に関する協定締結式を行いました。この協定は、町と日本郵便(株)が安全・安心な暮らしの実現や地域経済の活性化、未来を担う子どもの育成等、5項目で連携し、住民サービスの向上を図ることを目的に締結されたものです。町と日本郵便(株)は、これまで地域の見守り活動や災害発生時における相互協定等の項目について、個別に協定を締結していましたが、個別協定では活動内容



↑協定書に調印し、記念撮影をする出席者

が限定されることから、今回包括協定を締結することとなりました。包括協定の締結により、これまでよりも幅広い分野で連携して課題解決に取り組むことで、町民の皆さんへのサービス向上や地域の活性化が期待されます。協定書に調印した戸嶋町長は「まちづくりのためにお力添えをいただき心強い」とあいさつし、美浜郵便局の木野局長は「町民の皆さんが安全・安心に暮らせるようにしていきたい」と述べていました。



ふるさと美浜が共通点

## 東京美浜会が総会を開催

■お問い合わせ先  
・東京美浜会広報担当 ☎090-9308-7395  
・町まちづくり推進課(担当・山本) ☎32-6701

10月21日に、東京都内で第35回東京美浜会総会並びに懇親会が開催されました。東京美浜会は、首都圏に在住の美浜町出身者で構成されており、平成元年の発足から、今年で35年目を迎えました。総会では、初めに松下会長が「会員の高齢化が進む中、今年は新たに3人が会員になった。今後も美浜町と東京美浜会を盛り上げていきたい」とあいさつしました。続いて、西村副町長が町の近況として、4月に電池推進遊覧船が完成し、美浜町レイクセンターが開業したことや、6月には道の駅若狭美浜はまびよりが開業したこと等を報告しました。懇親会では、特別企画として、若狭国吉城歴史資料館の大野館長による講演や町の魅力を発信している「Route27ちゃんねる」のパネルディスカッションが行われ、交流が図られました。



↑総会並びに懇親会の出席者

東京美浜会では、首都圏に不慣れな方のサポートや故郷について語りたいがチャンスがないという方への機会提供を行っています。また、美浜町出身者で、首都圏にお住まいの方を対象に会員を募集しています。ご本人をはじめ、ご親戚やご友人がおられましたら、お気軽にご連絡ください。

# 美浜発電所の状況について



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第27回定期検査中(令和5年10月25日～)

## 美浜発電所3号機 第27回定期検査実施

美浜3号機は、令和4年9月26日から本格運転を開始していましたが、10月25日に原子炉を停止し、定期検査(※)が行われています。

今回の定期検査では、燃料集合体全157体のうち57体(新燃料48体、再使用燃料9体)を交換する予定であり、令和6年1月中旬に原子炉起動及び調整運転等が開始される予定です。

定期検査において、原子炉本体や原子炉冷却系統設備、放射線管理設備等の点検が実施される他、主要工事として、余熱除去系統の信頼性向上の観点から「化学体積制御系統抽出水オリフィス取替工事(詳細は13ページ)が実施されます。また、設備の保全対策として、2次系配管肉厚の管理指針に基づき「2次系配管の点検・取替(詳細は14頁)」等が実施されます。

今月号では、この主要工事や設備の保全対策等についてお知らせします。

※原子力発電所では、原子炉等規制法に基づき、設備を安全な状態に保ち、トラブルを未然に防止して安定した運転を続けるため、定期的に発電を停止し、検査を行うこととなっています。

### ◎化学体積制御系統 抽出水オリフィス取替工事

米国の原子力規制委員会が米国原子力事業者に対し「蒸気ボイド(気泡)による余熱除去ポンプ機能喪失」について通知したことを受け、当該系統の信頼性向上の観点から余熱除去ポンプ機能喪失事象の検証を実施しました。

検証の結果、現運用では原子炉起動時の圧力調整運転において余熱除去ポンプ機能喪失が生じる可能性があることが分かったため、新たに化学体積制御系統を用いた1次冷却材系統の圧力調整が実施できるよう、抽出水オリフィスを口径の大きいものに取り替えます。

### 余熱除去ポンプ機能喪失が生じるおそれのあるケース

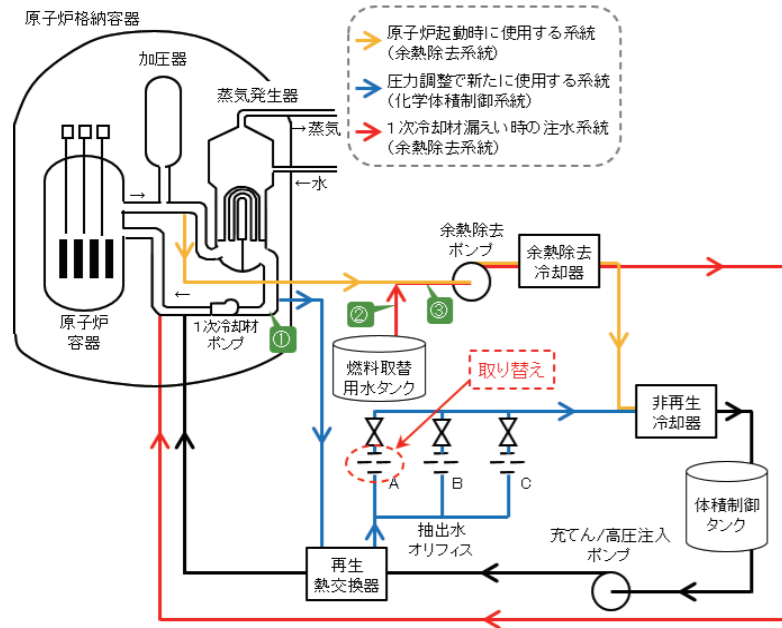
- ①原子炉起動中に1次冷却材が漏れい
- ②燃料取替用水タンクから注水を実施
- ③配管内の水が圧力低下により沸騰



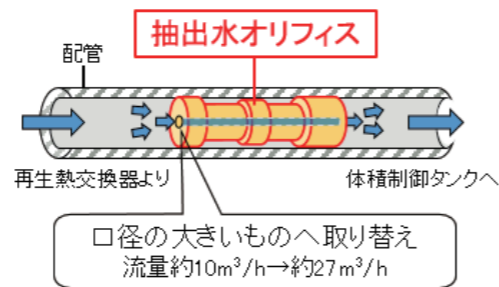
上記事象の進展により、燃料取替用水タンクから水温の低い水が余熱除去ポンプに送水され、余熱除去系統の圧力が低下します。系統内の水が沸騰することでボイド(気泡)が発生し、ポンプが損傷する可能性があります。

そのため、上記事象が生じる温度に達する前に、化学体積制御系等を用いた調整運転へと切り替えできるよう、A抽出水オリフィスの口径を大きいものへ取り替え、圧力の調整が可能となるよう設備を改修します。

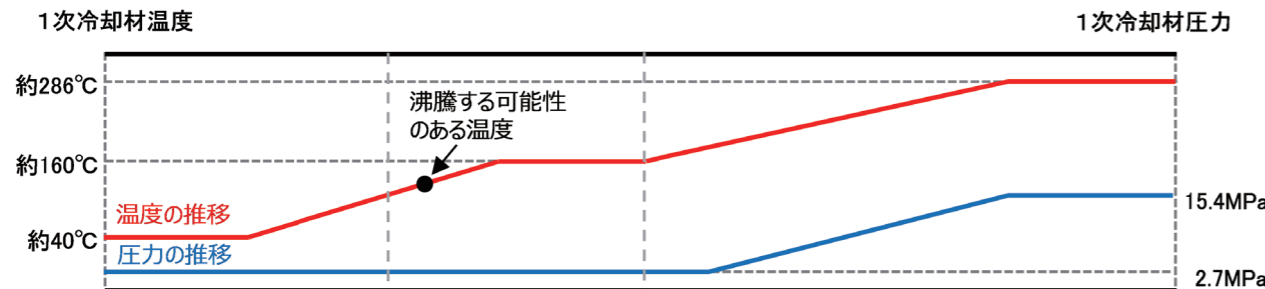
【系統概要図】



【抽出水オリフィス概要図】



【原子炉起動時の1次冷却材の温度と圧力の推移】



現運用	余熱除去系統で圧力を調整 (2系統のうち、1系統を使用)		加圧器で圧力を調整
新運用	余熱除去系統 で圧力を調整	化学体積制御系 統で圧力を調整	加圧器で圧力を調整

圧力低下により沸騰する可能性のある温度に達する前に、化学体積制御系統を用いた調整に切り替え。

【第27回定期検査の作業工程】

工程	工程				
	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月
① 1次冷却材系統降温	解列(送電停止)				
② 原子炉容器開放					
③ 燃料取出					
④ 1次系ポンプ弁点検					
⑤ 燃料装荷					
⑥ 原子炉容器組立					
⑦ 起動試験					
⑧ 1次冷却材系統漏れい検査					
⑨ 起動前弁点検					
⑩ 原子炉起動試験					
⑪ 出力上昇試験					
化学体積制御系統抽出水オリフィス取替工事				並列(送電開始) (1月中旬予定)	総合負荷性能検査 (2月中旬予定)

町では、万が一の原子力災害発生による避難指示が出た場合に備え、広域避難計画を策定し、地区ごとの避難施設や避難方法を定めています。この避難施設を確実に確保できるように「大野市」と「おおい町」を指定しており、有事の際に備えています。

11月2日に、この避難先の1つである大野市職員を対象に、原子力災害時の広域避難や原子力発電所について理解を深めることを目的とした研修と見学会を実施しました。

当日は、同市の防災担当課職員や避難受入の際の各避難施設の担当職員等11名が参加し、移動中のバス車内で町職員から広域避難計画の概要について説明を受けるとともに、原子力災害時の広域避難等に関するDVDを視聴し、原子力災害時における対応について理解を深めました。



↑きいばすでの説明

本町到着後は、エネルギー環境教育体験館さいばすで、町のエネルギー環境教育の取り組みや日常生活におけるエネルギー利用について学びました。

その後、美浜原子力PRセンター及び美浜発電所で発電所の概要や安全対策工事等について説明を受け、原子力発電の必要性や安全対策について理解を深めました。

今後大野市との連携・協力をはじめ、交流を図っていきます。

### 広域避難先の大野市職員が美浜原子力発電所等を見学

### 大野市への避難ルートと避難施設

小学校区	地区名	一時集合施設	避難ルート	拠点避難所(避難車両の駐車場)		避難施設	
				施設名称	住所	施設名称	住所
美浜東小学校	丹生	丹生公民館	県道141号→県道33号→国道8号→	富田公民館	大野市上野42-6-1	富田公民館	大野市上野42-6-1
	竹波	竹波原子力防災センター	北陸自動車道(敦賀IC→福井IC)→国道158号	富田大橋河川敷	大野市中保	大野市富田小学校	大野市上野42-3
	菅	農業構造改善センター・山東公民館管浜分館	県道33号→国道27号→国道8号→北陸自動車道(敦賀IC→福井IC)→国道158号			大野市尚徳中学校	大野市土打45-9
	けやき台						
美浜中央小学校	北佐田	美浜小学校	県道118号→国道27号→舞鶴若狭・北陸自動車道(若狭美浜IC→福井IC)→国道158号	君が代橋河川敷	大野市富満池	大野市エキサイト広場 総合体育施設	大野市桜塚町601
	美し野						
美浜中央小学校	太田上原	農村婦人の家	町道坂尻・太田線→国道27号→舞鶴若狭・北陸自動車道(若狭美浜IC→福井IC)→国道158号	君が代橋河川敷	大野市富満池	大野市エキサイト広場 総合体育施設	大野市桜塚町601
	栄	美浜中央小学校		富田大橋河川敷	大野市中保	青少年教育センター	大野市中野57-6-1
	南河原			奥越ふれあい公園	大野市藤座70-46	大野市開成中学校	大野市新庄16-7
	和田倉			富田大橋河川敷	大野市中保	大野市上庄小学校	大野市稲郷27-11
	小倉野					学びの里めいりん	大野市城町9-1
	木佐野		県道213号→国道27号→国道8号→北陸自動車道(敦賀IC→福井IC)→国道158号			B&G海洋センター	大野市稲郷43-17-1
	佐藤	美浜中学校		奥越ふれあい公園	大野市藤座70-46	大野市上庄中学校	大野市稲郷74-25
	高安					上庄公民館	大野市稲郷43-2
	安五					大野市小山小学校	大野市下舌9-1-1
	奇野	保健福祉センター「はあとびあ」	町道安金線・郷市線→国道27号→国道8号→北陸自動車道(敦賀IC→福井IC)→中部縦貫自動車道(福井北IC→大野IC)→国道157号	奥越ふれあい公園	大野市藤座70-46	大野市上庄中学校	大野市稲郷74-25
美浜西小学校	新庄	耳公民館新任分館		富田大橋河川敷	大野市中保	下庄公民館	大野市中野町3-1-16
	山	総合体育館		富田大橋河川敷	大野市中保	福井県立大野高等学校	大野市新庄10-28
	久々	美浜西小学校	梅街道→町道坂尻・太田線→国道27号→舞鶴若狭・北陸自動車道(若狭美浜IC→福井北IC)→中部縦貫自動車道(福井北IC→大野IC)→国道157号	君が代橋河川敷	大野市富満池	大野市有終南小学校	大野市春日2-8-30
	山			富田大橋河川敷	大野市中保	福井県立大野高等学校	大野市新庄10-28
美浜西小学校	早瀬	北西郷公民館	レインボーライン料金所前→梅街道→国道27号→舞鶴若狭・北陸自動車道(若狭三方IC→福井北IC)→中部縦貫自動車道(福井北IC→大野IC)→国道157号	富田大橋河川敷	大野市中保	大野市有終東小学校	大野市美里町901
	田						

### ◎ 2次系配管の点検

関西電力㈱が定めた「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、1,532箇所の配管の超音波検査(肉厚測定)を実施します。併せて、高圧排気管の直管部32箇所について、配管内面から目視点検を実施し、配管内面に減肉が認められれば、追加で超音波検査を実施します。

#### 【2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査箇所】

	「2次系配管肉厚の管理指針」の点検対象部位	今回点検実施部位
主要点検部位(エルボ部、T字配管等)	1,532	654
主要点検部位以外	1,015	67
合計	2,547	721

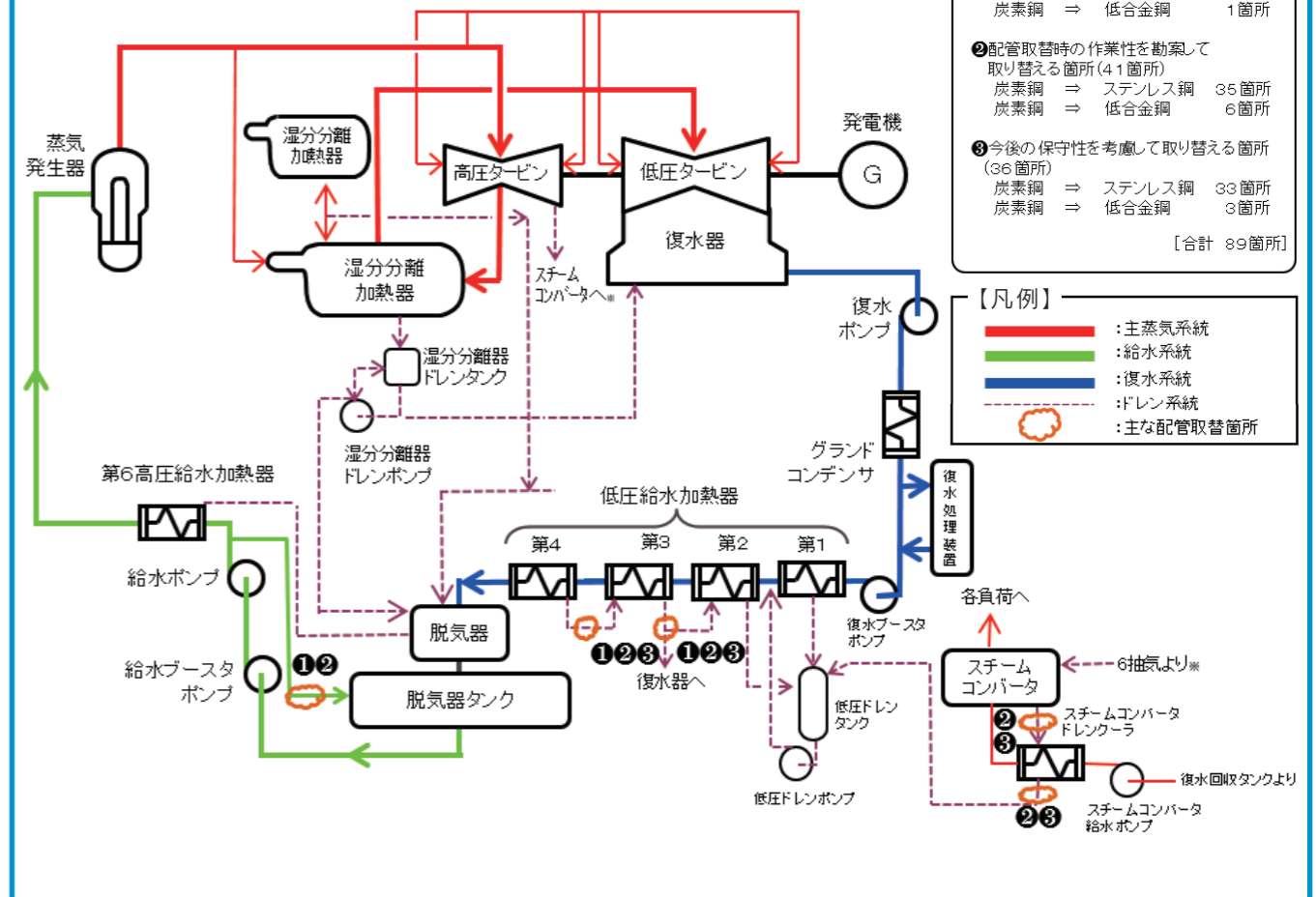


↑配管の肉厚測定

### ◎ 2次系配管の取替

過去の点検において減肉傾向が確認された部位12箇所、配管取替時の作業性を勘案した部位41箇所、今後の保守性を考慮した部位36箇所、合計89箇所を耐食性に優れたステンレス鋼または低合金鋼の配管に取り替えます。

#### 【系統別概要図】





美浜町役場  
〒919-1192 美浜町郷市 25-25  
☎ 0770-32-1111(代表)  
FAX 0770-32-1115(代表)  
HP https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/

お知らせ

令和5年分(令和6年度)所得税の確定申告について

税務署や町役場でいう所得税と住民税の申告会場は、例年、大変混雑します。

申告期間(令和6年2月16日から3月15日)中、会場に行かずに申告する方法としてインターネット上での申告(e-Tax)があります。今から電子送信や郵送による申告等をご検討いただきますようお願いいたします。

●所得税の確定申告  
パソコンやタブレット、スマートフォンを利用して、国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」で申告書を作成できます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

美浜町自主防災組織強化事業補助金を新設しました

町では、地域の防災力の向上と充実を図り、地域住民が安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを目指し、美浜町自主防災組織強化事業補助金を新設しました。

この補助金は、自主防災組織を対象として、防災資機材を保管する防災倉庫や非常用発電機等の購入に対して補助するもので、自主防災組織の資金面での負担を軽減できます。

自主防災組織が未設立の区・自治会は、この補助金をご活用いただくためにも、自主防災組織の設立をご検討ください。



●補助対象者  
防災訓練や防災に関する研修会等の活動を継続して取り組む自主防災組織

●補助額  
補助対象経費の10分の10(全額)  
※上限額は100万円。ただし、行政区の人口が200人以上で、10㎡以上の防災倉庫を整備する場合は150万円。

●補助対象経費  
次の①から順に対象とする。  
【防災倉庫を未整備の自主防災組織】  
①防災倉庫  
②非常用発電機及び救助用レスキューツールセット

- ③防災用資機材  
④その他町長が必要と認めるもの  
【防災倉庫を整備済みの自主防災組織】  
①非常用発電機及び救助用レスキューツールセット  
②防災用資機材  
③その他町長が必要と認めるもの  
●その他  
詳細は、町ホームページをご覧ください。どうか、お問い合わせください。



↑詳細はこちら

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課(担当・三田) ☎ 32-6716

年末年始のごみ収集・持ち込みについて

	収 集					清掃センターへの持ち込み すべてのごみ	備 考
	燃やせるごみ	ペットボトル	資源・埋立小型・カンスプレー	資源・埋立ビン・水銀含有	古紙古布		
12月23日(土)	×	×	×	×	×	○(午前8時30分~正午)	通常体制
24日(日)	×	×	×	×	×	○(午前8時30分~正午)	
25日(月)	○	○	×	×	×	○	
26日(火)	○	○	×	×	×	○	
27日(水)	○	×	○	×	×	○	
28日(木)	○	×	○	×	×	○	変則体制
29日(金)	○	×	×	×	×	○(午前8時30分~午後3時)	
30日(土)	×	×	×	×	×	○(午前8時30分~午後3時)	
31日(日)	×	×	×	×	×	×	
1月1日(月)	×	×	×	×	×	×	
2日(火)	×	×	×	×	×	×	通常体制
3日(水)	×	×	×	×	×	×	
4日(木)	○	×	×	○	○	○	

※「○」の日にごみを出せるのは、その日が収集日となっている集落のみです。すべての集落がごみを出せるという意味ではありません。  
●敦賀市清掃センターへの持ち込みについて  
【受入可能日時】平日 午前8時30分~午後4時30分  
土日祝日 午前8時30分~正午  
【休業日】第3日曜日、5月3日~5日、12月31日~1月3日(12月29日と30日の受入は午前8時30分~午後3時)  
※年末の清掃センターは大変混雑します。混雑待ち等を避けるため、年末の片付けやごみの搬入は、早めに行いましょう。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・志賀) ☎ 32-6703 / 敦賀市清掃センター ☎ 21-1153

※令和5年分の国税庁確定申告書作成コーナーは、令和6年1月上旬公開予定です。

●「マイナンバーカード方式」による e-Taxでの申告  
マイナンバーカードとICカードリーダーライターまたはマイナンバーカード対応のスマートフォンが必要。  
■マイナンバーカード方式について

●「ID・パスワード方式」による e-Taxでの申告  
敦賀税務署で本人確認を行った後、IDとパスワードを発行します。敦賀税務署へ電話予約のうえ、運転免許証等の本人確認書類を持参してください。  
※今年、町役場の申告会場で確定申告を行い「利用者識別番号等の通知」をお持ちの方は、併せて持参してください。

●郵送による申告  
〒914-8540  
敦賀駅前合同庁舎 敦賀税務署  
(敦賀市鉄輪町1-7-13)  
問 町税務課(担当・大同) ☎ 32-6702

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のお知らせ  
高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。子ども1人につき350万円以内を、固定金利(年2.25%(令和5年10月2日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。詳しくは「国の教育ローン」で検索していただくか、左記のコールセンターへお問い合わせください。

問 教育ローンコールセンター ☎ 0570-008656 (ナビダイヤル)または ☎ 03-5321-8656

リフィル処方箋制度について  
リフィル処方箋とは、症状が安定している患者に対して医師が認めた場合、最大3回まで医療機関を受診せずに繰り返し処方箋を利用することができる制度です。  
リフィル処方箋の場合、2回目・3回目の調剤時には医療機関への受診が不要となります。

●リフィル処方箋の注意点  
・投薬量に制限のある医薬品(向精神薬等)や湿布薬等、一部の薬は対象外となります。  
・基本は同一の薬局で調剤してもらうことが推奨されます。

リフィル処方箋には「リフィル可」欄の医師のチェックが入っていないければ利用できません。  
リフィル処方箋の発行には、医師の判断が必要となります。リフィル処方箋を希望される場合、まずはかかりつけの医師にご相談ください。

●1人1冊お薬手帳  
お薬手帳は、処方された薬の詳細を記録できる手帳です。薬の重複等をチェックできるようお薬手帳は1人1冊にまとめましょう。

●ジェネリック医薬品をご利用ください  
ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、最初に作られた薬(先発医薬品・新薬)の特許期間満了後に有効成分が同じで、用法や効能・効果同等の医薬品と申請され、厚生労働省の認可のもとで製造・販売された新薬より安価な薬です。積極的に利用しましょう。

問 町住民環境課(担当・八木) ☎ 32-6703

年末年始のコンビニ交付 サービス停止について  
年末年始のすべての証明書のコンビニ交付サービスを停止します。  
●停止期間  
12月29日(金)~  
令和6年1月3日(水)  
問 町住民環境課(担当・山本) ☎ 32-6703

## 旧音声告知受信端末機回収業者のお知らせ(無償)

旧音声告知受信端末機の一斉回収について、各地区の回収業者が決まりましたのでお知らせします。

令和6年3月までに各地区の回収業者が順次回収作業を行います。各業者より日程調整の連絡がありますので、連絡があるまでしばらくお待ちください。

なお、撤去の範囲等の詳細は広報みはま10月号をご確認ください。

また、**下記業者以外からの不審な連絡や訪問には、十分ご注意ください。**



↑今回、回収する旧音声告知受信端末機

【各地区の回収業者一覧】

地区	担当業者
早瀬、笹田、松原、久々子、矢筈	(有)野原電化 住所:久々子21-4-1 ☎32-0226
麻生、中寺、宮代、安江、五十谷、寄戸、新庄野口、佐野、上野、雲谷、南市、栄、小倉	(株)大塩電気 住所:敦賀市若葉町2丁目722-1 ☎21-2017
気山、大藪、郷市、河原市、和田、木野、佐柿	(株)高木新光堂 住所:河原市9-16-1 ☎32-0003
日向、金山、久保	てんとう館 住所:佐田40-12-1 ☎37-2080
興道寺	報明電気工事店 住所:興道寺13-26-1 ☎32-1174

※上記の回収業者から連絡がない場合は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先

町エネルギー政策課(担当:橋本) ☎32-6716  
美方ケーブルネットワーク ☎32-3400

## 12月4日から10日は「人権週間」です

人権週間は、私たちの日常生活の中で、他人の人権を侵していないか、また、自分の人権が侵されていないかを改めて考える期間です。

身近なことから人権を考え、思いやりの心を育て、差別意識の解消と暴力のない社会を実現させましょう。

### 啓発活動重点目標

「誰か」のことじゃない。

### 期間中の取り組み

#### ①特設・常設人権相談所

●日時・会場

・12月5日(火)午後1時~3時はあとびあ

・12月7日(木)午前9時~午後4時 福井地方法務局 敦賀支局 (敦賀市松栄町7-28)

●相談料 無料

#### ②町内における街頭啓発活動

●日時 12月4日(月)

午前8時40分~

●内容 人権擁護委員や人権尊重啓発協議会員が3班に分かれ、町内の商店や事業所等を訪れて啓発活動を行います。

#### ③人権のつどい2023(美浜町人権尊重啓発協議会主催)を開催

●日時 12月9日(土)

●会場 なびあす

●内容 午前10時~ 人権作品表彰式

▼午後2時~ 米良美一トーク&コンサート

●その他

会場では、12月6日から12日にかけて、人権作品や共同制作作品等の展示も行います。

④町住民環境課(担当:馬野) ☎32-6703

町生涯学習推進課(担当:加藤) ☎32-1212

#### 令和5年度「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」のお知らせ

北朝鮮当局による日本人拉致は、重大な人権侵害です。

拉致問題は、我が国の喫緊の国民的課題であり、これを始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題であり、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

●啓発週間

12月10日(日)~16日(土)

⑤福井地方法務局人権擁護課 ☎0776-22-4210

#### あなたしか気づいてないかもそのサイン

これは、令和5年度児童虐待防止の標語です。

児童虐待は、どの家庭でも起こる可能性があります。

虐待かもしれないと思ったら、ためらわずにご連絡ください。連絡した人の秘密は守られます。

⑥町子ども・子育てサポートセンター(担当:山口/軍場) ☎32-0192

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189

福井県児童相談24時間ダイヤル ☎0776-24-3654

#### 多重債務相談強化キャンペーン2023を実施しています

9月1日から12月31日の間「多重債務相談強化キャンペーン2023」として、多重債務問題について相談体制の強化を行っています。

「消費者ローンやクレジット等の返済で悩んでいる」「返済を考えると眠れない」等、多重債務に関する悩みを抱えている方は、国の無料相談窓口までご連絡ください。

⑦北陸財務局 ☎076-292-7860

#### 固定資産税(償却資産)の申告をお願いします

固定資産税は、土地・家屋のほか償却資産(事業用として使用することができ機械や器具、備品等)が課税の対象となります。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在に所有している償却資産について、その年の1月31日までに町税務課へ申告を行ってください。

⑧町税務課(担当:青池) ☎32-6702

#### 家屋を取り壊したときは「ご連絡をお願いします」

家屋を取り壊した場合、翌年度から固定資産税が課税されなくなります。担当者が現地調査を行いますので、ご連絡をお願いします。

※令和6年1月1日時点で存在している家屋については、令和6年度分固定資産税が課税されます。

⑨町税務課(担当:和多田) ☎32-6702

#### 12月1日から7日は「雪に備える週間」です

冬の備えは大丈夫ですか。冬を迎えるにあたってのルールやマナーについて、みんなで話し合い、協力して雪対策を進めましょう。

⑩町土木建築課(担当:今村) ☎32-6707

#### 狩猟免許試験が実施されます

●免許の種類

免許の種類	使用できる猟具の種類
網猟免許	むそう網、はり網、つき網、なげ網
わな猟免許	くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな
第一種銃猟免許	ライフル銃、散弾銃、空気銃(圧縮ガス銃を含む)
第二種銃猟免許	空気銃(圧縮ガス銃を含む)

●対象者

①県内に住所を有する満18歳以上

(※)の方で、新たに網猟免許

または、わな猟免許を取得しようとする方

②県内に住所を有する満20歳以上

(※)の方で、新たに第一種銃猟

免許または、第二種銃猟免許を取得しようとする方

③現に取得している狩猟免許と異なる種類の免許を取得しようとする方

※試験日現在の年齢

●試験内容

適性試験、知識試験、技能試験

●試験日時・会場・申込期間

試験日	2月18日(日)
試験時間	午前9時30分~午後4時30分
試験会場	福井県立大学 永平寺キャンパス
申込期間	11月20日(月)~令和6年1月19日(金)

●その他

試験実施要領及び申請書は、嶺南振興局二州農林部林業水産課または(二社)福井県猟友会に配布しています。詳細は、お問い合わせください。

⑪嶺南振興局二州農林部林業水産課

☎22-0291

町産業政策課(担当:浜野)

☎32-6706

#### 美浜っ子子育て応援券について

町では、子育て世帯に対し1万円分の「美浜っ子子育て応援券」を発行しています。

8月に対象の世帯へ発送した応援券の使用期限は、12月31日までとなっています。

応援券をお持ちの方は期限内にご利用ください。

⑫町子ども未来課(担当:本間)

☎32-6713

**募集・申請等**

**福井県消費生活モニター 募集のお知らせ**

県では、消費者の皆さんの声を施策に反映させるため、消費生活モニターを募集しています。普段暮らしについて「この広告おかしいな」「この商品危ないな」という思いを抱いたことはありませんか。  
あなたの声で暮らしをもっと快適にしていきたいと思います。興味を持たれた方は、お気軽に町住民環境課までご連絡ください。

●募集期限 令和6年1月5日まで  
●町住民環境課(担当・浜野)  
☎32-6703

**イベント・行事**

**コラボほしまつりを開催します**  
美浜駅前の活性化を目的に、町内のまちづくりグループが「コラボほしまつり」を開催します。  
皆さん、ぜひ遊びに来てください。

●日時 12月2日(土)  
午前10時～午後2時  
●場所 JR美浜駅・道の駅若狭美浜はまびより  
●美浜駅前イベント実行委員会  
☎32-0239

**二州健康福祉センター からのお知らせ**

◆「平日夜間のエイズ相談・HIV抗体検査」  
12月1日の「世界エイズデー」の取り組みの一環として、平日夜間のエイズ相談・HIV抗体検査を実施します。

●日時 12月1日(金)  
午後3時～7時  
●会場 二州健康福祉センター(保健所)  
●定員 10名程度  
●費用 無料(匿名で受けられます)  
●予約 予約制です。事前にお電話でご予約ください。  
●その他 検査結果は採血から約1時間後に分かります。

●県二州健康福祉センター地域保健課  
☎22-3747

**美浜町子ども・子育てサポートセンターの催しを**

お知らせします

○さくらんぼひろば  
「みんなでメリークリスマス」  
●日時 12月14日(木)  
午前10時30分～11時30分  
●場所 はあとびあ  
●対象 町内の在宅児親子(30組)

**CIRと英語であそぼ！ クリスマス**

アメリカ出身のトレバーさんと英語と一緒に遊びましょう。

●日時 12月16日(土)  
午後2時～2時45分  
●場所 県国際交流嶺南センター(敦賀市神楽町2丁目2-4)  
●対象 県内在住の未就学児とその保護者  
●内容 英語の歌、絵本の読み聞かせ、ゲーム等  
●講師 Trevor Bognia氏(県国際交流員)  
●定員 8組(要申込・先着順)  
●費用 無料

●県国際交流嶺南センター  
☎21-3445

**令和5年度みはま歴史講座 を開催します**

○第4回 美浜に行き交う北前船  
●日時 12月3日(日)  
午後1時～4時  
●集合・解散 早瀬観光センター  
●内容 美浜町と北前船の歴史を聴講した後、早瀬の集落内を歩いて見学します。  
●講師 河原典史氏(立命館大学教授)  
●定員 50名

●町歴史文化館(担当・北澤)  
☎32-0027

**内容**

クリスマスソングを聞いたり、サンタさんと遊んだりして、クリスマスの雰囲気を楽しみましょう。

●申込 11月27日(月)～12月8日(金)  
○育児講座  
「1つ1つの発達を促すかわり方」  
●日時 12月22日(金)  
午前10時30分～11時15分  
●場所 はあとびあ  
●対象 町内の在宅児親子(10組)  
●内容 ことばの発達についてお話をお聞きします。気になることは質問できます。  
●講師 笠原恵氏(福井県こども療育センター言語聴覚士)  
●申込 12月4日(月)～12月15日(金)  
●町子ども・子育てサポートセンター(担当・山田)  
☎32-0192



**教室・講座・説明会等**

**もの忘れ相談会を開催します**

●日時 12月22日(金)  
午後2時～3時  
●会場 町役場101会議室  
●対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族  
●費用 無料  
●定員 2名(要事前申し込み)  
●申込 12月15日(金)までにお申し込みください。

●町健康福祉課(担当・山本佳代子)  
☎32-6704

**園芸LABOの丘の催しを**

◆サンタの和風クリスマスランチづくり  
パリパリ皮付きの照り焼きチキンと麦飯の和風ランチを作ります。イチゴのサンタとプロッコリーのツリーを添えた美味しくてかわいいランチです。

●日時 12月3日(日)・10日(日)  
午前10時～正午  
●費用 800円(1人)  
●定員 各日8組(最大32名)  
●申込 予約が必要です。  
※個人家族グループでお申込みいただけます。

**◆卓上フラワー門松づくり**

お正月の縁起物を自分好みにアレンジしませんか。  
玄関の扉を開ければ、新春の風が吹きます。永久保存できますよ。

●日時 12月16日(土)・17日(日)  
午前10時～11時30分  
●費用 1,300円  
●定員 各日8名  
●申込 予約が必要です。  
◆さよなら巨木トマト2023  
展示ハウスで栽培しているラポの象徴の巨木トマト。たくさんの方に楽しんでいただきましたが、いよいよ今年最後の収穫日を迎えます。ぜひ、お越しください。

●日時 12月3日(日)  
午前10時～11時30分  
●費用 300円  
●定員 なくなり次第終了  
●申込 予約は不要です。  
他にも収穫体験等、さまざまな体験メニューを用意しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。なお、予約が必要となる体験メニューは、開催日の1週間前までに、FAX(47-6163)またはメール(engai-ken@pref.fukui.lg.jp)で申し込みください。

●福井県園芸体験施設(園芸LABOの丘)  
☎47-6162

大量の食品ロスが重大な問題になっています

日本における食品ロスは年間約621万トン

それは世界全体の食品援助量の約2倍

国民一人あたりが毎日茶碗一杯分捨てている量に匹敵

1 ダウンロードしたデータをA4に出力する

2 山折りにし、のりしろにノリをつける

3 三角柱にし、テーブルの上などに置く

**NEWS**

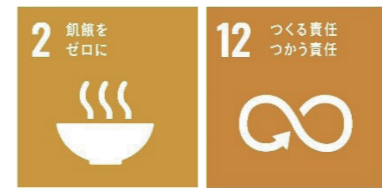
POPは無料にてダウンロードいただけます

[http://www.env.go.jp/recycle/food/07\\_keihatu\\_siryo.html](http://www.env.go.jp/recycle/food/07_keihatu_siryo.html)

今日の宴会からスタート!

**3010 運動**

環境省



# 年末年始は おいしく残さず食べ切ろう！

本来食べられるのに、捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。日本では、1年間に約621万トン(2014年度推計値)もの食べ物が捨てられていて、これは1人当たりお茶碗1杯分のごはんの量が毎日捨てられている計算になります。

特に外食時には、多くの食品ロスが発生しています。忘年会・新年会シーズンの食品ロスを減らすため、次の取り組みを実践しましょう。

## さんまるいちまる ◎ 3010 運動

3010 運動とは、宴会の時等の食品ロスを減らすためのキャンペーンで「乾杯からの30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそう」という運動です。

幹事をされる方や飲食店等で「下記のPOP」を使って、宴会参加者やお客さんへの呼びかけにご協力をお願いします。

下記のPOPを「きりとり線」で切り取ってご使用ください。(使用方法等は裏面をご覧ください。) また、裏面にはPOP等を無料でダウンロードできる二次元コードがあります。ダウンロードしてご使用ください。

※お問い合わせ先  
町住民環境課(担当・志賀)  
☎ 32-6703

きりとり線

3010 運動

宴会における大量の食品ロスが問題になっています

最初の 30分

最後の 10分

皆で食べる時間を設けましょう  
それが 3010 運動です

今日の宴会からスタート!

3010 運動

# 昔話とよもやふるさ (140)

## 美浜に残る北前船の歴史

北前船といえば、敦賀や三国等を連想されるかもしれませんが、本町にも北前船主たちがいたことをご存じでしょうか。

有名どころでは、久々子の川渡甚太夫。文化4年(1807)に生まれ、北海道から大阪まで北前船で商品の売買を行い「川渡甚太夫一代記」や「海上日記」を書き遺しています。

これらの記録は書籍化され、町立図書館でも読むことができます。司馬遼太郎も、北前船頭・高田屋嘉兵衛の生涯を描いた「菜の花の沖」のあとがきで「川渡甚太夫の生涯は、……一種の冒険者の生涯である。……」と数ページにわたって記しています。

この川渡甚太夫は、プロ野球で活躍された川藤幸三氏のご先祖でもあります。久々子では、現在の中西製菓さんのご先祖も明治年間に北前船頭として活躍され、写真のような絵馬が残っています。中西家では「宇波西丸」と名付けた船を何度か造り替えており、絵馬には和船、和洋折衷の「百の子船」、洋船の3隻が描かれています。

また、早瀬には多くの北前船主がいたことが分かっています。島根県浜田市の廻船問屋の客船帳には、江戸後期から明治にかけての150年ほどの間に30隻超の早瀬の船が、計60回以上出入りしていた記録があります。

早瀬の千歯抜き製造を始めた寺川庄兵衛も、当初は鳥取等から仕入れた千歯抜きを販売していました。その後、船便で島根や鳥取の鉄を買い入れ、質の良い千歯抜きを製造し、全国でも有数の産地となりました。新潟・出雲崎の廻船問屋の記録には、積み荷として千歯抜きも記されています。

北前船や千歯抜き等の商人層が多く料亭等も立ち並んだ早瀬には、子供歌舞伎や豪華な曳山・御輿、町並み等に当時の風情が残っ

ています。

12月3日には、早瀬観光センターで「第4回みはま歴史文講座 美浜に行き交う北前船」として、立命館大学教授の河原典史先生にご講演いただき、区内の散策も行う予定です。どうぞ、ご参加ください。

また、坂尻や菅浜、丹生等にも北前船の幟旗や船絵馬、千石船の伝承等があります。「ハイヤ節」等の民謡も、北前船によって全国に伝わったといわれています。町内にはまだ知られていない北前船の足跡がたくさんあるのではないのでしょうか。

町では、文化庁が選定する日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が描いた異空間」北前船寄港地・船主集落「へ」の登録を目指し、資料等も収集中です。何か資料や情報がありましたら、ぜひ町歴史文化館(☎32-0027)へお知らせください。



↑宇波西丸 船絵馬(久々子 中西家所蔵)

# 文芸欄

## 俳句

水無月俳句会  
栗飯に笑顔の孫らと夕餉かな  
高木 キヨ子(新庄)

萬紅葉風に舞ひ落ち舞ひ散りぬ  
高木 キヨ子(新庄)

北窓を閉ざしてよりの子の寢息  
山田 世志男(佐柿)

紅葉山映して沼のきらめける  
山田 世志男(佐柿)

ぎんなんを拾ふ人あり宮の杜  
政岡 弘子(久々子)

駅裏の老舗で啜るきこの蕎麦  
楠 充代(佐田)

こまごまと唇にしるし冬支度  
楠 充代(佐田)



## 子どもの人権を守りましょう



12月4日から10日は、人権週間です。子どもの命・権利・未来は社会全体で守らなければいけません。

さて「胎内記憶」という言葉を耳にしたことはありますか。これは、子どもが母親のお腹の中にいた時の記憶のことを指します。

あるお母さんが「あのね、ママが怒ったりすると、ドクドクドク！ってすっこくさかっただよ」や「パパとママが喧嘩したときお腹の中の僕がママを蹴ったら喧嘩が止まった」とお腹の中にいた時のことを話してくれました。それを聞いたママは、確かに妊娠中イライラしたり、言われた言葉に腹が立ったことがあり、驚いたとのことでした。

胎内記憶についての科学的根拠はありませんが、胎内記憶を語る子どもがいることは事実のようです。

目の前の子どもばかりではなく、お腹の中の赤ちゃんまですべての子どもの健やかな成長・発達が保障されなければいけません。更に、子育ての不安や疑問に寄り添う姿勢が必要です。

子ども・子育てサポートセンターでは、妊娠期からの子育て応援団として皆さんと一緒に歩いていきたいと思っております。18歳までのお子さんの相談に応じていますので、1人で抱え込まずにお気軽にご相談ください。

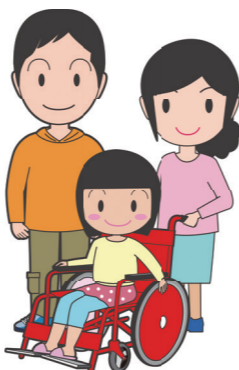
※お問い合わせ先 町子ども・子育てサポートセンター(担当:軍場) ☎32-0192

## 12月3日から9日は障害者週間です

障害者週間は、障がいのある人たちの社会参加を推進し、理解と認識を深めるための週間です。

障がいのある人は、生活のさまざまな場面で不自由を感じる場合があります。周囲が理解し配慮することで、自立の幅が広がります。

どのような配慮や支援が必要なのかを知り、「誰もが心地よく安心して暮らせるまち」をつくりましょう。



### 事業者による合理的配慮の義務化について

合理的配慮とは、障がいのある人から「社会の中にあるバリア(障壁)を取り除くために何らかの対応が必要」との意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で必要かつ合理的な対応を行うことです。

これまで、行政機関等は義務、事

業者は努力義務とされてきましたが、改正法により令和6年4月1日から事業者も義務化されることとなります。

詳細は、二次元コードからご確認ください。



↑詳細はこちら

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当:津原) ☎32-6704



## 町が取り組む 親子げんげん歩楽寿について

毎年、小学2・5年生の児童やその保護者、中学2年生の生徒を対象に健康教室を開催しています。この教室は、生活習慣病予防を重点として、子どもの頃から正しい健康と食事の知識を身に付けることや子どもから親へ健康意識を広げ、高めることを目的としています。

今回は、小学5年生の児童を対象とした授業の内容をご紹介します。

### 小学5年生を対象とした健康教室



テーマ 「げんげん歩楽寿」「塩分」

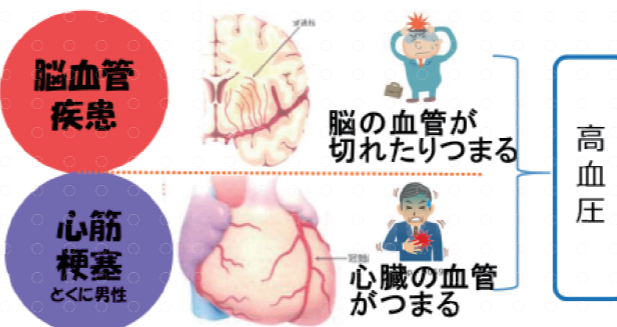
内容 ●げんげん運動を始めたきっかけ ●1日の適正な塩分量(15歳以上の男性は7.5g未満、女性は6.5g未満、小学5年生は6g)

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当:福井) ☎32-6704

# すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

◎美浜の人に多い死亡原因は？



◎将来、高血圧にならないよう、今から減塩を心がけよう！

**減塩のポイント**

- 加工品** 食べる量を控える
- 調味料** 味をみてからかけるよりつける
- 汁物** 具沢山味噌汁にする ラーメンのスープは残す
- 嗜好品** 栄養成分表示を見る



健康教室では、食品サンプルで塩分量を確認

◎小中学校の給食も塩分を減らす工夫がされています！

- 天然だしのうま味を生かす
- 新鮮な旬の食材を使う
- 果汁・香味野菜・香辛料を使う
- 汁物は具たくさんにする



↑小学校の給食は塩分量2gで作られています。減塩食の良い見本になります。

感想 ●カレーの塩分が高いのにびっくりしました。 ●おじいちゃん、おばあちゃんにも減塩を伝えたい。

## 慶弔

10/1～10/31受付分  
(敬称略)

### ◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
上村 紗彩	女	弘晃・風佳	佐 柿
河 嶋 紘 妻	女	健人・佑果	久々子

### ◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
津原 千里	佐 柿	54	津原 久子
鳥羽 善大	新庄	92	鳥羽 学
馬野 敏三	佐野	70	馬野 豊子
杉本 濱子	金山	69	杉本 佳徹
知場 澄子	日向	95	知場 義一
高木 正一	新庄	76	高木 正人
大野 真理子	金山	66	大野 海人
田邊 肇	木野	81	川口 久美子
横瀬 正代	丹生	90	横瀬 博史

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

### 人口の動き

人口総数	8,829人(-17)
男	4,335人(-4)
女	4,494人(-13)
世帯数	3,618世帯(+1)
出生	4人
死亡	10人
転入	14人
転出	25人
みはま応援クルー(※)	256人(±0)
マイナンバーカード交付率	88.1%
令和5年11月1日現在(※)	( )は前月比

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。

## 町人さん

お気に入りの一冊コンテスト  
中学生部門で金賞を受賞した

鈴木 楓香 さん  
(美浜中学校3年・日向)

【本の題名】  
52ヘルツのクジラたち  
【紹介したい相手】  
孤独を感じる人へ



\*金賞を受賞した今の気持ちを教えてください。  
52ヘルツのクジラたちはもともと有名な本ですが、私の紹介文を見て、もっとたくさんの人に読んでほしいと思います。

\*どんな思いでコンテストに応募しましたか。  
孤独を感じている人が、自分の世界だけではなく、もっと広い世界を見たときに、自分を助けてくれる人がいることに気づいてほしいという思いで応募しました。

### Q 広報クイズ

広報みはま12月号を読んで、①～④番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「つ」や「ゆ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①美浜っ子○○○○●○○○○○について
- ②福井県消費生活モニター○○○○○●○○○
- ③令和5年度●○○○○○○講座を開催します
- ④東京美浜会が●○○○を開催
- ⑤○○○○●気づいてないかも そのサイン

#### ●応募方法

はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】  
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【二次元コード】

締め切りは、12月8日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●11月号の答え りっとう

●応募者総数は14人で13人が正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。



HAPPY BIRTH DAY  
はじめてバースデー

12月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

「はじめてバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月に送付しています。ぜひ、ご応募ください。



加茂 永大くん(久々子)  
父・亮太さん  
母・オーラさん  
絵本とみかんが大好き。お姉とお兄と遊ぶのはもつと好きだよ!



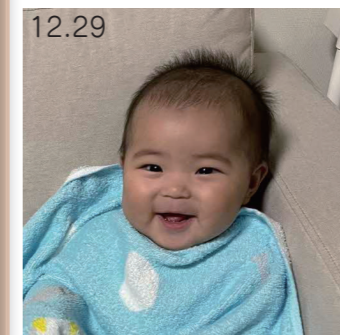
藤田 紗英ちゃん(山上)  
父・真土さん  
母・恵梨さん  
お兄ちゃんと遊ぶのが大好き!食べるのも!沢山食べて大きくなるぞ!



森本 一晴くん(松原)  
父・悠太さん  
母・章乃さん  
すべり台は頭からすべる派です。スタイは1日6枚使います☆



浅妻 大琥くん(山上)  
父・大輝さん  
母・莉央さん  
お喋り大好き!  
いっぱい遊んで大きくなるぞ!




仲島 星楽ちゃん(興道寺)  
父・悠汰さん  
母・美海さん  
1歳になったよ!  
音がなるものが大好き!  
高速ズリバイで寄ってこよ。



# ■くらしのカレンダー■

令和5年12月

1 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(南西郷公民館)	17 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
2 (土)	10:00～コラボほしまつり (美浜駅・道の駅若狭美浜はまびより)	18 (月)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園)
3 (日)	8:30～美浜町子ども会卓球大会(総合体育館) 9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)	19 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)
4 (月)		20 (水)	13:30～離乳食講習会(はあとびあ) <b>古紙</b> (東地区)
5 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～特設人権相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)	21 (木)	
6 (水)		22 (金)	
7 (木)	13:30～育児学級(はあとびあ) <b>古紙</b> (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	23 (土)	
8 (金)		24 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
9 (土)	10:00～人権作品表彰式(なびあず) 14:00～人権のつどい2023(なびあず)	25 (月)	
10 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)	26 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
11 (月)		27 (水)	
12 (火)	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	28 (木)	官公庁仕事納め 消防団・防犯隊特別警戒
13 (水)	<b>古紙</b> (北・南地区)	29 (金)	年末年始の ごみ収集・受け入れは、 17頁をご覧ください。
14 (木)	<b>古紙</b> (河原市・南市・栄区)	30 (土)	
15 (金)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園)	31 (日)	
16 (土)		12月の納税 [ 納期限 12/25(月) ] ※納付は口座振替が便利です。 <b>町県民税 (3期)、国民健康保険税 (6期)</b>	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事
- 行事の予定は、11月15日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
-  網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。
- ぐみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く)の午前8時30分～正午です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

## 美浜町防災アプリのダウンロードをお願いします

美浜町防災アプリでは、防災情報や停電情報、おくやみ等の生活に関わる緊急情報等をお知らせしています。ぜひ、ダウンロードの上、ご利用ください。

ダウンロードは  
こちら



今後ににぎわいゾーンで行われるさまざまな取り組みが楽しみだと感じる2週間でした。(有)

取材を通して感じたのは「芸術が好き」な人、「食に興味がある人」「ゲームが好き」な人、「食に興味がある人」「ゲームが好き」な人等、それぞれ趣味・趣向はさまざまですが、その人たちが同じ時に同じ場所に集うことで、交流が生まれ、新たな発見がでるということ。

「つながる」をテーマに、期間中は4つのイベントが開催され、それぞれがさまざまな年代を対象とした催しを企画。幅広い世代がにぎわいゾーンに集うことで、つながりが生まれたのではないのでしょうか。

今月号は、10月28日から11月12日に行われた美浜つながるフェスタを掲載しました。

こんにちは  
まちづくり推進課です。